

広報 ひろば **たいせつ**

2月号目次

- P 2～3 … 平成30年産米作付に向けて
- P 4～5 … たいせつHOTニュース
- P 6 …… JAグループ通信
- P 7～9 … 各部署からのお知らせ
- P 10 …… 理事会・監事会からのご報告・たいせつのあゆみ
訂正とお詫び

2018
2月号
Vol. 180

 **たいせつ**



農産加工研究部会 学習会

ホームページURL <http://www.jataisetu.or.jp/>

「安全・安心なお米の生産と

安定供給の継続・環境にやさしい農業」

平成 30 年産水稻の作付に向けて

昨年の気象並びに作況を振り返りますと、融雪は早く進みましたが4月下旬から低温・日照不足が続いたことにより、苗質は全体的にやや不良となりました。

移植作業は早いところで平年並みの5月13日頃から始まりました。6月に入ると低温や日照時間の不足等が原因となって茎数不足が顕著にみられ、6月中旬の調査では平年比7割程度に留まり、その後の生育に大きく影響しました。7月以降は高温・多照で経過しましたがそれまでの遅れを取り戻すまでには至らず、成熟期は平年より4日遅れとなりました。病虫害発生概況として、カメムシは発生量が一時的に多くなり、いもち病(葉いもち)も一部ほ場で散見されましたが、適切な対応・防除が実施されたため収量や品質への影響はほとんどありませんでした。

最終的な作況指数としては、北海道は103、上川は102で、ともに「やや良」となりました。青未熟・死青の発生による玄米品質低下傾向がみられましたが、㎡当たり総粒数が過剰にならず適正量であったこと等から、不稔粒数が少なく千粒重や登熟歩合は平年を上回る結果になりました。

30年産米の作付についても、基本に立ち返って高品質・良食味米の生産に取り組み、「信頼される米産地」として「安全・安心なお米の生産と安定供給の継続」そして「環境にやさしい農業」に取り組みましょう。



1 高品質・良食味米の生産について

たいせつ地域における平成29年産ゆめぴりかの低タンパク(6.8以下)の入庫率は45.6%であり、28年産の20.9%を大きく上回りましたが、依然として全道平均を下回る結果となっています。低タンパク米生産は産地評価・面積配分の大きな要因となりますので、今後も高品質・良食味米の生産量拡大へ積極的に取り組みましょう。

低タンパク米の生産には土壌内の可給態ケイ酸と窒素の含有量が大きく影響します。可給態ケイ酸については表1・2を、窒素については後述の表3を参考に適正施肥量を判断しましょう。

水田の早期乾燥化も高品質・良食味米の生産における条件の一つです。水田がしっかりと乾燥しないまま作付を行うと、「ワキ」の発生など稲の生育に対し悪影響がありますので、融雪材を散布し早期融雪と早期乾燥に努めましょう。また、溝切り・サブソイラーなどを利用し表面水排除・透排水性の改善も実施しましょう。

近年の異常気象に対応した稲作りを行うには水管理が大変重要です。不稔多発生防止のためにも、冷害危険期に適正な深水管理が可能な畦畔高の確保と漏水防止、また水深測定板を活用した適切な水管理を行いましょう。

表1 土壌分析値による施用量

可給態ケイ酸 (/100g)	ケイカル施用量 (kg/10a)
10mg未満	180～240
10～13mg	120～180
13～16mg	60～120
16mg	60

表2 土壌型別の施用量

土壌型	ケイカル施用量 (kg/10a)
グライ土	150～180
泥炭土	150～180
灰色低地土	120～150
黒ボク土	120～150
褐色低地土	90～120



2 水稻苗床の土壌分析を実施しましょう。

水稻苗床ではリン酸の蓄積pH適正值(4.5～5.0)でないハウスが近年多く見受けられます。使用農薬の節減にもつながりますので「今年の米作りの第一歩」として高品質米生産に向けpHの確認をしましょう。pHの測定は営農センターにて随時受け付けておりますので、お気軽にお申し付けください。

適正施肥量の目安として表3を参考に施肥量を決めましょう。水田が乾き、耕起の際に土ほこりが発生する場合は、更に窒素成分で0.5～1.0kg/10a(窒素成分が14%の肥料で3～7kg/10a程度)の減肥を検討して下さい。

表3 土壌ごとの窒素適正施用量

土壌窒素 肥沃度 水準	低地土(乾田) 目標収量 570kg/10a		低地土(半湿田) 目標収量 570kg/10a		台地土 目標収量 540kg/10a		泥炭土 目標収量 570kg/10a	
	培養窒素量 (mg/100g)	基肥窒素量 (Ng/10a)	培養窒素量 (mg/100g)	基肥窒素量 (Ng/10a)	培養窒素量 (mg/100g)	基肥窒素量 (Ng/10a)	培養窒素量 (mg/100g)	基肥窒素量 (Ng/10a)
低い	6.0以下	10.0	7.0以下	9.5	5.0以下	9.0	5.5以下	8.0
中位	6.1~10.0	9.5	7.1~15.0	9.0	5.1~13.0	8.5	5.6~13.0	7.5
やや高い	10.1~12.0	9.0	15.1~18.0	8.5	13.1~15.0	8.0	13.1~15.5	7.0
高い	12.1以上	8.5	18.1以上	8.0	15.1以上	7.5	15.6以上	6.5

3 適期移植を行いましょ！

近年では4月から5月にかけて気温が高く、育苗日数が30日未満でも移植するのに十分な葉数に達している苗が散見されます。徒長・老化苗の移植は早期異常出穂や茎数不足等の要因となります。29年産米では5月25日頃を境にその後の天候も相まってそれ以前と以降では生育に大きな影響が出ました。苗の葉齢に合わせて水田の準備を実施し、適期を逃さないように心がけましょう。

表4 移植時葉数の目安

品 種	ポット	マット
ゆめぴりか	3.6~4.3葉	3.0葉~
ななつぼし	3.6~4.0葉	
きらら397	3.6~4.4葉	

4 農薬散布・本田防除について



農業者の高齢化による労働力の低下と効率的な農業の展開による圃場の大型化が進んでいます。また、ポジティブリスト制度への対応に向けた薬剤散布方法の一元化を実施する為に「環境にやさしい農業」の取り組みを強化しながら、徹底した農薬飛散防止に努めるとともに、使用農薬11回成分以内に取り組みましょう。

除草剤散布においては散布のタイミングが大変重要です。近年、5~6月の気温の上昇により雑草が急激に生育し、除草剤の効果が得られず残草するほ場が見受けられます。ほ場の状態と天候・気温をこまめに確認し、適期作業に努めましょう。

本田防除については、播種同時施用薬剤の使用が多くなり、いもち病の発生が少なくなっています。しかし、いもち病が発生すると菌が蔓延し周辺の水田にも被害が拡大しますので、箱施用剤または水面施用剤を使用し、いもち病の発生を未然に防ぎましょう。

また、農薬残留事故・農作業事故が上川管内で数件発生しています。農薬残留事故は、おもに農薬散布機の洗浄不足が原因となっています。散布後は清掃を徹底し、GAP(農業生産工程管理)の手法などを参考にして農薬残留事故・農作業事故が無いようにしましょう。

5 施設調製米で産地指定確保

消費者・実需者の安全・安心志向が一層高まる中で、均一・大口ロットの「安全・安心なお米の取組みと安定供給の継続」を提供することが産地としての責務であります。その為には施設調製を基本においた生産体制が重要であり、全生産者による取組みで対応していなければなりません。産地指定先では施設調製米が第一の買入条件であることから、今後も「米の主産地」として需要に沿った米づくりに取り組みましょう。



6 稲わらは適正に処理しましょう。

「稲わらの野焼き」は農業のイメージ低下やクリーン農業の妨げとなり、ひいては産地評価の低下にも繋がります。野焼きは実施せずに堆肥化して有効活用しましょう。



7 降雪によるハウスの倒壊に注意しましょう。

例年、2~3月にかけてのまとまった降雪が見られます。今後も天候に注視しハウスの倒壊には十分に注意しましょう。

旭川青果物生産出荷協議会たいせつ支部 第15回定期総会

1月18日(木)JAたいせつ本所事務所2階大会議室において、旭川青果物生産出荷協議会たいせつ支部第15回定期総会が開催されました。

総会は木下忠行会長の挨拶によって始まり、来賓としてJAたいせつより松原剛志代表理事組合長、山原茂代表理事専務、三浦義昭参事、金塚仁司営農部長、上川農業改良普及センターより田下浩二地域第3係長、株式会社鷹栖町農業振興公社より井盛孝幸業務課長、旭川青果物出荷組合連合会より吉田友弘課長にご臨席を頂くなか、松原代表理事組合長、田下地域第3係長、井盛業務課長よりそれぞれご挨拶を頂きました。

議事では、議長に鷹栖地区18区農事組合の舟根輝好さんが選出され「平成29年度事業報告並びに収支決算報告」「平成30年度事業計画(案)並びに収支予算(案)」「平成30年度会費の賦課及び徴収について」審議され、議長の円滑な議事進行により、すべて原案通り承認を頂きました。

また、役員任期満了に伴う改選が行われ、東鷹栖地区西山俊秀選考委員長より役員選任経過と新執行体制の原案が提案され、選考委員案が承認されたことにより、鷹栖地区34区農事組合の木下忠行さんが会長に再任されました。

平成30年度も協議会事業を通じて、たいせつ地域産野菜のPR活動の実施や残留農薬事故・異物混入事故の根絶による安全で安心な野菜生産の推進と共に、会員皆様のご協力を頂き視察研修や女性研修の開催、各品目部会への支援などの実施により、活動を盛り上げて参りたいと考えておりますので、より一層のご理解とご参加を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



【新役員(執行期間:平成30・31年度)】(写真右より)

- 会 長 木下 忠行 (再任、鷹栖地区)
- 会 計 高橋 雄二 (再任、鷹栖地区)
- 監 事 山下 政勝 (再任、東鷹栖地区)
- 副会長 谷口 裕次 (再任、東鷹栖地区)
- 監 事 荒井 寿典 (新任、東鷹栖地区)

1月16日(火) JAたいせつ層雲峡温泉湯治開催

恒例の層雲峡温泉湯治を、1月16日から19日まで3泊4日の日程でホテル大雪にて21名の方に参加いただき開催致しました。

年々参加者が減少しており、開催出来るか心配されましたが、昨年並の参加人数となり、無事に開催することが出来ました。今回、初めて参加いただいた方も数名おり、ホテル滞在中に2回行われた宴会では恒例のカラオケ大会で盛り上がり和気あいあいと交流を深めておりました。日中は、温泉を満喫し、日頃の疲れを癒されたようでした。皆さん風邪をひくこともなく無事に帰宅されました。



1月17日(水) 農産加工研究部会学習会



年明け最初の学習会を会員8名の参加で開催しました。

今回は、芋コロケとがんもどきを作りました。

芋コロケはたねを60gに計り一つずつ丁寧に形を整え、約100個を作りました。

また、がんもどきはひじきや人参、ごぼうなどの野菜がたっぷり入っており、手際よく約80個作りました。

出来上がった芋コロケとがんもどきは揚げずに冷凍し、各自持ち帰りました。

1月22日(月) 第14回レディースボウリング大会

北海道中央農業共済組合主催による「第14回レディースボウリング大会」が高砂台ボウリングクラブにて今年も開催され、JA女性部役員4名とフレッシュミズの会員2名が参加しました。

個人戦と団体戦があり、個人2ゲームの個人別得点とチーム別得点によってそれぞれ順位を決めるというルールのもとで行われました。

参加者6名は「たいせつAチーム」と「たいせつBチーム」の3名ずつに分かれ、白熱したプレーの末、たいせつBチームが団体7位、たいせつAチームが団体8位となりました。

思いっきり体を動かしたあとは、「扇松園」にて懇親会が開かれました。



1月23日(火) 高齢者助け合い組織「ひなの会」オムツ縫い



高齢者助け合い組織「ひなの会」では、JAたいせつ本所事務所にてオムツ縫いを行いました。

この活動は冬の期間毎年行っている恒例行事であり、今回は5名という少ない人数でしたが、長いサシ布を均等な長さに切り、木綿糸で一つ一つ手縫いで布オムツを丁寧に仕上げました。

完成した布おむつは「北海道療育園」へ寄付します。

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のおピックアップなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

昨年11月21日に札幌

市で開催した「JA北

海道大会実践フォーラ

ム」では、JA北海道

大会（平成27年開催）

の決議事項の実践機運

を高めること等を目的

に、『新規担い手倍増』

と『道民と食と農でつながるサポーター

550万人づくりと准組合員制度』をテー

マに取り上げ、JAの実践事例発表とパネ

ルディスカッションにより、『担い手受け

入れへの地域合意形成』と『准組合員との

関係強化』の大切さなどを再認識する場と

なりました。



JAによる事例発表の様子↑



JA北海道信連



昨年11月に「食」と「農」をテーマに開催された「北海道アグリ・フードプロジェクト」に参加しました。当日は、キャンペーンチラシの配布などでJAバンク北海道や「ドローン貯蓄キャンペーン」等のPRを行ったほか、口座開設を予約された方に「ちよりスブランケット」をプレゼントしました。今後も積極的にイベント等へ参加し、JAバンクのPRを通じて、サポーターづくりに取組んで参ります。

ホクレン



道産牛乳・乳製品の消費拡大を目的に酪農家の拠出金で継続的に実施している「ミルクランド北海道」事業の一環として、東京都武蔵野市吉祥寺の商業施設「コピス吉祥寺」に期間限定ショップ「MILKLAND HOKKAIDOWTOKYO」（平成29年11月15日～平成30年3月25日）を開催し、北海道酪農を広くPRしております。会場では北海道の酪農家が実際に訪れ、来場者と交流するイベントも毎月開催しています。

JA共済連北海道



2月5日から12日まで開催される「第69回さつぽろ雪まつり」7丁目会場にて、平成29年度JA共済 全道小・中学生交通安全ポスターコンクールの入賞作品65点を展示します。JAとJA共済連北海道は、交通ルールの大切さや交通安全に対する願いが描かれた小・中学生の皆さんの作品を通して、交通事故防止の意識づくりにつなげたいと考えています。



昨年の会場の様子↑

JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



教育ローンキャンペーン！



The banner features a large stylized 'JA' logo in the background. In the foreground, there is an illustration of three children (two boys and one girl) sitting on a large pencil that is flying through the air, leaving a trail. The text 'JA教育ローン' is prominently displayed in a large, rounded font. Below it, the interest rates for variable and fixed types are listed. A campaign period box is also present.

JA教育ローン

変動金利型
年 **1.50%** 平成30年
2月1日現在

固定金利型
年 **1.40~1.80%**

キャンペーン期間 平成30年2月1日～平成30年3月30日

期間中ご成約いただいた方には

「JAバンクオリジナル
大型トートバック」を
もれなく進呈！
お気軽にご相談下さい！



キャンペーン適用要件

●平成30年2月1日～平成30年3月30日までにお申込
いただき平成30年4月27日までに当JA教育ローンを
お借り入れいただける方

※表示金利は、平成30年2月1日時点もので変動金利に
ついてはキャンペーン期間中、金融情勢等の変化により
見直しさせていただく場合があります。

※変動金利の場合はお借入れ後の利率は基準日(4月1日
および10月1日)の基準金利により、年2回の見直しを
行います。

※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

※店頭にて返済額の試算を承っております。

※JA教育ローンをご利用中に、繰上返済を行う場合や返済条件を変更する場合には、別途JA所定の手数料が必要となります。

※ローン商品の詳しい内容については、店頭にて説明書をご用意しております。

※ご返済の滞りなどが発生した場合には、引下げ後金利の適用を中止し、店頭標準金利に引上げさせていただきます。

JA教育ローンの商品概要

ご利用いただける方 ●お借入れ時の年齢が満20歳以上で最終償還時の年齢
が満71歳未満の方

●前年度税込年収が200万円以上ある方(自営業者の方は
前年度税引前所得、農業者の方は150万円以上)

●当JAが指定する保証機関の保証が受けられる方

お使いみち

●就学されるご子弟の教育に関するすべての資金(借入
申込日から2か月以内にお支払済の資金を含む。)とし、
資金用途の確認可能なもの。
《例》・教育施設へ支払う入学金、授業料、学費
・アパートの家賃 等

●教育ローンのお借換資金とお借入れに伴う諸費用。

お借入金額

●10万円以上1,000万円以内(所要金額の範囲内)

お借入期間

●最長15年以内(在学期間+9年)以内

ご返済方法

●元利均等返済(月払方式またはボーナス月増額返済併用方式)

担保・保証人

●担保:不要です。

●保証:当JAが指定する保証機関の保証をご利用いた
だきますので、原則、保証人は不要です。

 JAたいせつ

本所:旭川市東鷹栖1条3丁目635番地の58

金融課 TEL0166-57-2311

鷹栖支所:上川郡鷹栖町北1条1丁目1番4号

鷹栖支所管理金融課 TEL0166-87-2121

「JAとお取引はこれから」というお客さまもお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。(ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります。)

欲しい車がきっと見つかる！

自動車展示会 開催決定!!

日時：平成30年2月23日（金）・24日（土）

場所：(株)ホクレン油機サービス

アロック旭川店

(旭川市永山2条13丁目)

新車・中古車

約150台集結!!

★ご来場で粗品プレゼント

★ご成約で記念品プレゼント

軽トラも多数集結!

特選車あり!!

新生活応援キャンペーン

新車・中古車ご成約で
素敵なプレゼント進呈いたします!

対象車種：農協より購入する自動車全種
(メーカー・新車・中古車問わず)

対象者：平成30年3月卒業予定の方

A：クリーンライフギフトセット (洗剤セット)

B：ヘルシー調味料バラエティギフトセット

C：ホームスワン ブレンダー (ミキサー)

D：エクセレントシェフ (鍋セット)

E：ピュアエア (加湿・除湿・消臭機)

※上記5点より1点進呈

対象期間：平成30年1月1日～3月20日

主催 上川管内中央部農協 (株)ホクレン油機サービス
旭川系統自動車推進連絡協議会 ホクレン旭川支所

スマート農業講習会のご案内

農業者の高齢化、規模拡大により農業者へ対する負担が大きくなっています。そこで今回は最新技術を活用し、労力の軽減や時間短縮へ向けた取り組みとして、スマート農業の講習会を開催いたします。今後、省力化の技術を取り入れるにあたり良い機会ですので、組合員皆さまのご参加をお待ちしております。

テーマ：スマート農業の現状と今後の取り組み

講師：ホクレン営農支援推進課

日時：平成30年3月1日（木）

13：30～15：00（質疑応答含む）

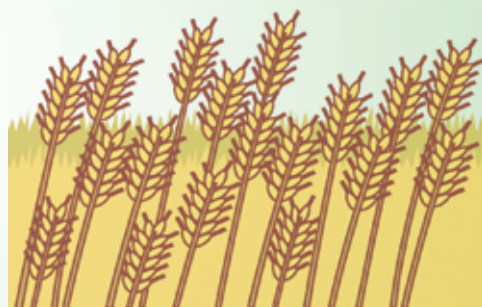
場所：JAたいせつ本所2F大会議室

参加費：無料

※資料等の準備の都合上、ご参加される方は事前にお申し出ください。

申込先：本所／営農支援課 TEL 57-2357

鷹栖支所／営農施設課 TEL 87-4111



元気生活応援キャンペーン

対象商品ご購入で道産品グルメをプレゼント!

対象商品
1個ご購入ごとに
抽選はがきを進呈

毎月30名に
賞品をお届けします

対象商品のご案内

“塗るタイプ”のグルコサミン
グルコサミンダイレクト

◆こんな方にお勧めします
●スムーズに（活発に）動きたい方
●ふしぶしの動きが鈍くなる方
●運動で筋肉を使う方
●デスクワークが多い方

◆新発売
気になるところに1日に2～3度、5～10分程度マッサージしながら塗るこむだけ。
〈1瓶85g/約1ヶ月分〉
3,800円(税抜)

1日のおつかれさまに
草苺鍋皿

◆心休まる梅(ひのき)の香り
2種類の温泉成分に5種類の保湿成分で、温まってしっとりお肌。
〈1瓶42回分〉
2,381円(税抜)

おいしく毎日!
ラブレゼリー

◆こんな方にお勧めします
●腸内環境を整えたい方
●肌荒れでお悩みの方
●ストレスが多い方

〈10g×30包〉
3,000円(税抜)

おいしい抹茶風味
野菜酵素青汁

◆こんな方にお勧めします
●食生活が偏りがち
●生活習慣が不規則
●便秘気味・毎朝スッキリしない

〈3g×31包〉
2,200円(税抜)

商品1個購入ごとに専用はがきを進呈、抽選で毎月30名に賞品をお届けします。
お求め・お問い合わせは、あなたの街のJA配属推進員にお気軽にご連絡ください。

■対象期間 2017年10月1日～2018年3月31日 ■応募方法 対象商品をお渡しの際に、専用抽選はがきをお渡しします。

道産品グルメプレゼント

① びらとり和牛
焼上(バラすき焼き)
700g

② 上千ししゃも
メス

③ 豚丼の具・
タレ付2食
煮込みハンバーグ
2食

④ 多良の子
虎杖浜のまごころ
500g

商品やキャンペーンに関するお問い合わせは JA北海道厚生連 医薬事業部配属課 フリーコール 0120-99-4193(無料)・受付時間 平日8:30～17:00

三上 正幸：0166-87-5009・080-3292-2167

理事会からのご報告

平成二十九年十二月十一日第十二回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、平成二十八年産うるち米共計精算金等の支払について
平成二十八年産米共計精算等の最終支払について原案通り承認決定されました。
- 二、改正農協法に基づく役員推薦会議運営要領の改正について
原案通り承認決定されました。
- 三、定款第五十七条三項による組合と理事の契約承認について
理事が代表を務める団体に対しての貸付一件について承認決定されました。
- 四、組合員資格審査について
原案通り承認決定されました。
- 五、JAあぐりサービス代表者変更について
原案通り承認決定されました。
- 六、平成二十九年農事組合長・町内会長手当の支給について
正組合員一戸…千五百円、準組合員一戸…五百円支給について原案通り承認決定されました。

監事会からのご報告

平成二十九年十二月十一日第九回監事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、全国監査機構監査期中Ⅱ検出事項について
事務整備事項について内容を説明した。

「たいせつ」のあゆみ

- 1月
- 1月9日 役員員コンプライアンス研修会
 - 1月10日 企画会議・安全衛生委員会
 - 1月15日 農事組合長・町内会長会議
 - 1月16日 第2回役員報酬審議会
 - 1月18日 貯金温泉湯治19日
 - 1月18日 青果協議会たいせつ支部総会
 - 1月20日 第13回理事会
 - 1月26日 農協事業地区別懇談会
 - 1月31日 決算棚卸

お世話になりました

●退職

(平成30年1月31日付)

総務部付
購買部機械燃料課付

森 義幸
山本 透

～訂正とお詫び～

2018年1月号7ページ下段に掲載しておりました新年のご挨拶において、下記団体の団体名と役員名の表記に誤りがございました。

つきましては、下記のとおり訂正させていただくとともに関係者の皆様に大変ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

記

(誤)

JAたいせつ採取組合
組合長 長谷 尚
副組合長 森脇 豊仁
事務局長 酒井 雅憲

(正)

JAたいせつ採種組合
組合長 森脇 豊仁
副組合長 酒井 雅憲
事務局長 寺崎 雄一